

Effects of the combination of vitamin K and teriparatide on the bone metabolism in ovariectomized rats

メタデータ	言語: English 出版者: 公開日: 2015-03-20 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 名倉, 奈々 メールアドレス: 所属:
URL	https://jair.repo.nii.ac.jp/records/2001734

授与機関名 順天堂大学

学位記番号 甲第 1637 号

Effects of the combination of vitamin K and teriparatide on the bone metabolism in ovariectomized rats

(卵巣摘出ラットにおける骨代謝に対するビタミン K とテリパラチドの併用効果)

名倉 奈々 (なぐら なな)

博士 (医学)

論文審査結果の要旨

本論文は、骨粗鬆症モデルである卵巣摘出ラットに対するビタミン K とテリパラチド (副甲状腺ホルモン製剤) の併用投与が、骨密度や骨強度など骨代謝に与える影響について評価したものである。

ラットに、卵巣摘出術 (OVX) もしくは偽手術を施行し、偽手術群、OVX 群、ビタミン K 投与群、テリパラチド投与群、ビタミン K+テリパラチド投与群の 5 群に分け、8 週間の投与後、骨形成マーカー (血清 γ カルボキシ化オステオカルシン)、骨形態計測、骨密度、骨強度の測定を行った。

その結果、ビタミン K、テリパラチド単独投与に比べて併用投与により、骨形成マーカーと骨形態計測において骨形成を促進させる可能性を示唆した。さらに、骨密度と骨強度も併用投与により単独投与に比べて上昇した。以上の結果から、本論文は、ビタミン K とテリパラチドの併用により、単独投与に比べて骨粗鬆症に対しより効果的である可能性を明らかにした臨床的に意義あると考えられる。

よって、本論文は博士 (医学) の学位を授与するに値するものと判定した。